

嘉瀨川水系本庄江

広域基幹河川改修事業

事業目的

流下能力不足による浸水被害が発生

平成2年7月洪水

浸水戸数 500戸

浸水面積 520ha

浸水被害の軽減を図る

- ・流路是正、狭窄部解消を実施
- ・治水安全度の向上を図る

計画流量 $100\text{m}^3/\text{s}$

計画治水安全度 1 / 50

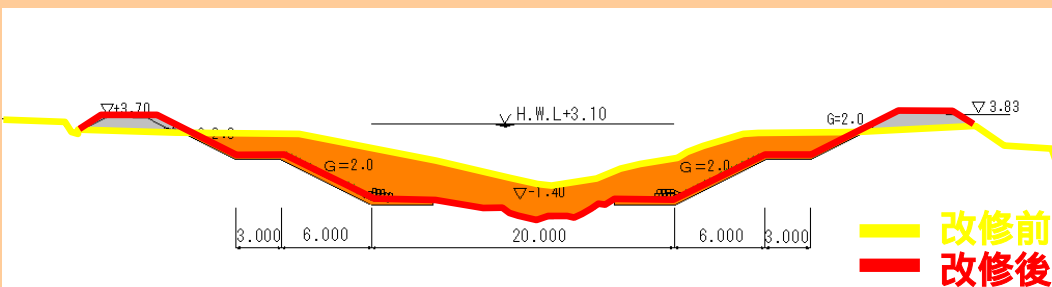
本庄江広域基幹河川改修事業 着手年：昭和52年度 事業地：佐賀市



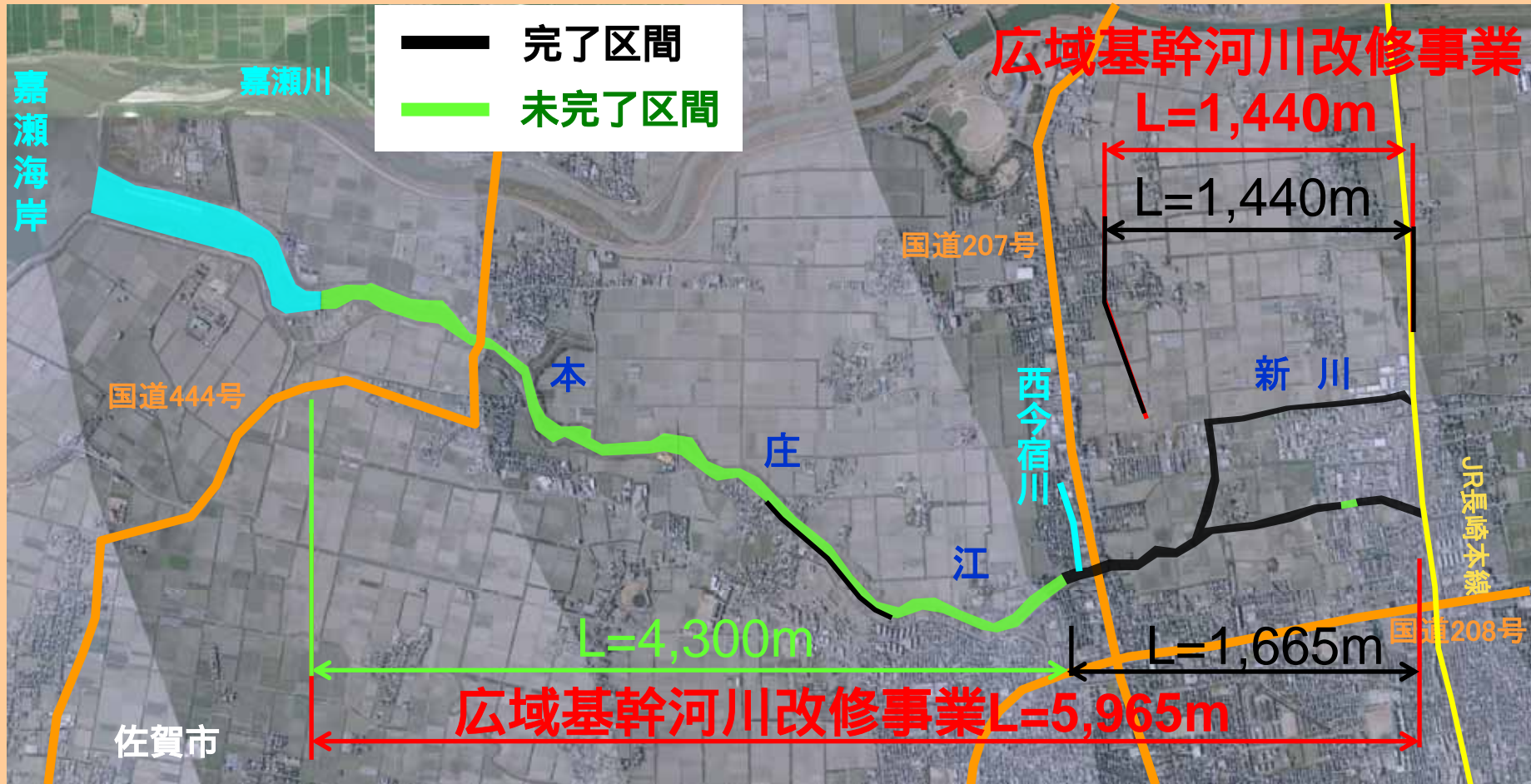
標準断面図

事業概要

- ・全体事業費 13,100百万円
- ・事業期間 S52 ~ H30
- ・改修延長 7,405m
- ・計画流量 100m³/s
- ・計画治水安全度 1/50
- ・掘削・築堤・護岸、
樋管17基、橋梁10基、
堰2基、水門1基
- ・費用対効果 2.9



本庄江 航空写真



事業進捗状況

- ・西今宿川合流点から上流は、塚原橋付近を除きほぼ完了している。
- ・H19年度末進捗率 83% (事業費ベース)
- ・年平均進捗率 2.7%

費用対効果 B / C

総費用額 C : 治水施設の整備及び施設完成後 50 年間の維持管理に要する総費用

総便益額 B : 治水施設整備によってもたらされる施設完成後 50 年までの総便益額 (被害軽減額)

(総費用額 C 及び総便益額 B をそれぞれ現在価値化し比較する)

総費用 C : 24,215 百万円

総便益 B : 69,314 百万円

費用対効果

$$B / C = 69,314 / 24,215 = 2.9$$

平成2年7月 (梅雨前線豪雨) 本庄江

連続雨量463.5mm 最大日雨量313mm 時間最大雨量66mm
(佐賀土木事務所 雨量観測所)

浸水戸数500戸
浸水面積520ha



国道208号の冠水状況 (佐賀市八戸付近)

整備済み区間状況(上流部)

本川 新橋下流

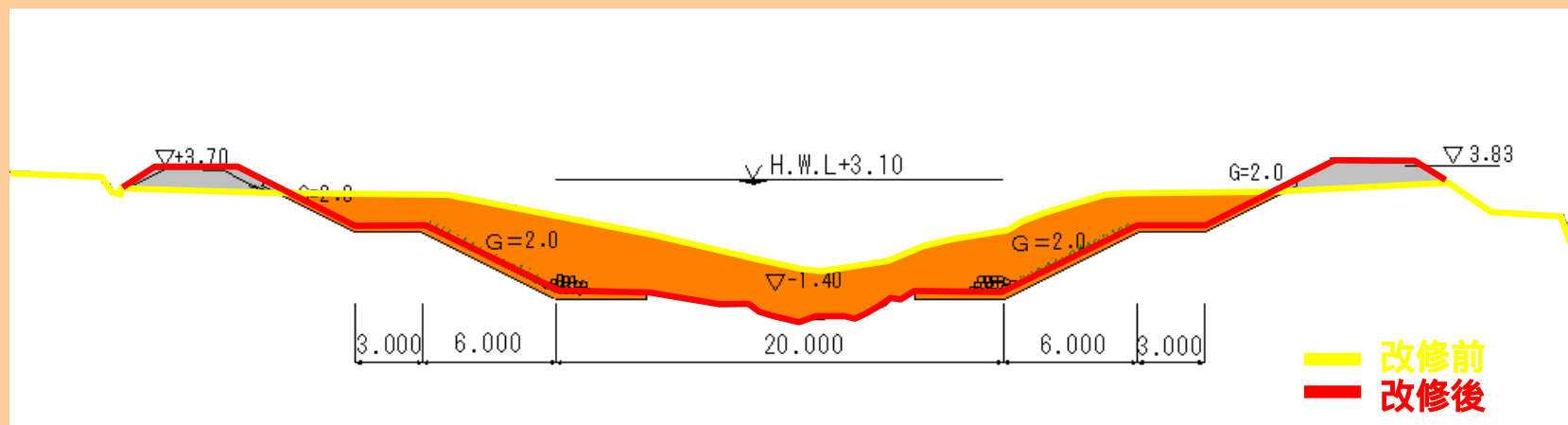


新川 北島橋下流



未完了区間状況(下流部)

本川 R444下流



今後の本庄江広域基幹河川 改修事業の継続について

河川改修の効果

治水安全度の向上

平成2年7月洪水による

浸水被害 500戸

浸水面積 520ha の軽減

地域住民の安心・安全の確保

今後の事業展開

- ・事業を継続し、早期完成を図りたい